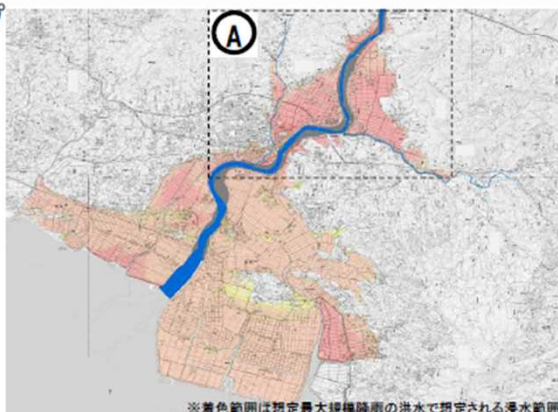
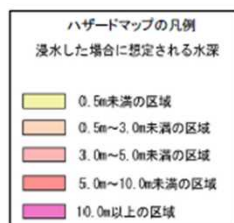


- 従来、想定最大規模降雨の洪水で想定される浸水深を表示した水害ハザードマップを提供し、洪水時の円滑かつ迅速な避難確保等を促進。
- 今後は、これに加えて、浸水範囲と浸水頻度の関係をわかりやすく図示した「水害リスクマップ(浸水頻度図)」を新たに整備し、水害リスク情報の充実を図り、防災・減災のための土地利用等を促進。

## 水害リスク情報の充実

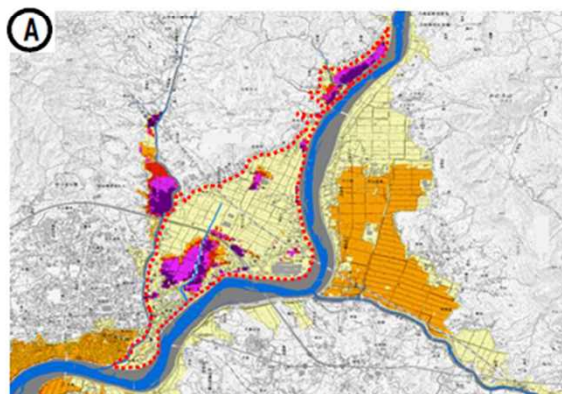
### ○水害ハザードマップ



### ○水害リスクマップ<sup>※1</sup>



※2 上記凡例の( )内の数値は確率規模を示していますが、これは例示です。



..... 内水氾濫浸水解析対象範囲

## 水害リスクマップの活用イメージ

現在の水害リスクと今後実施する河川整備の効果を反映した将来の水害リスクを提示し、以下に取り組む

- 住居・企業の立地誘導・立地選択や水害保険への反映等に活用することで、水害リスクを踏まえた土地利用・住まい方の工夫等を促進
- 企業BCPへの反映を促進することで、洪水時の事業資産の損害を最小限にとどめることにより、事業の継続・早期復旧を図る

現在(外水氾濫のみ)

整備後(外水氾濫のみ)



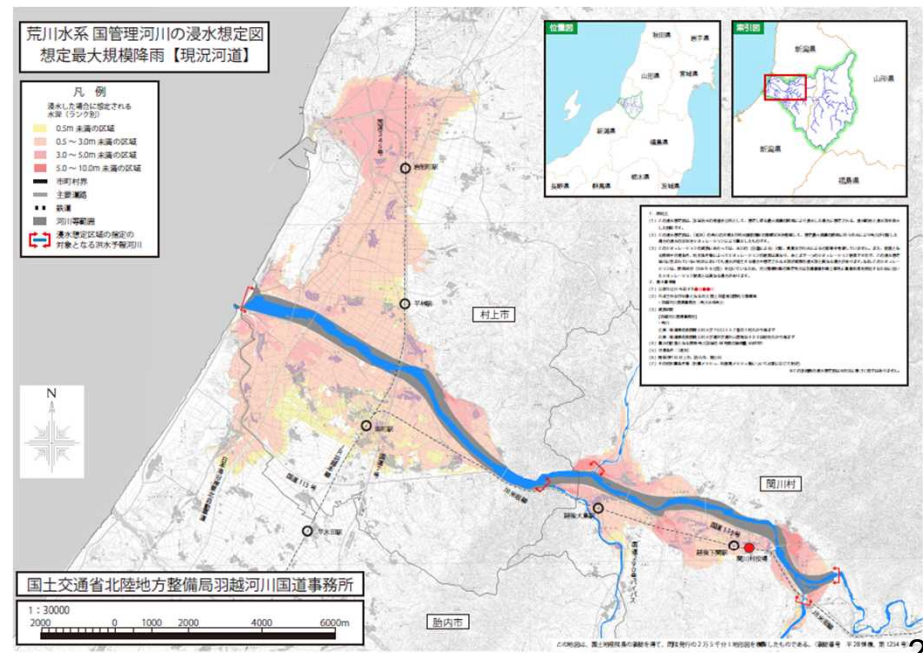
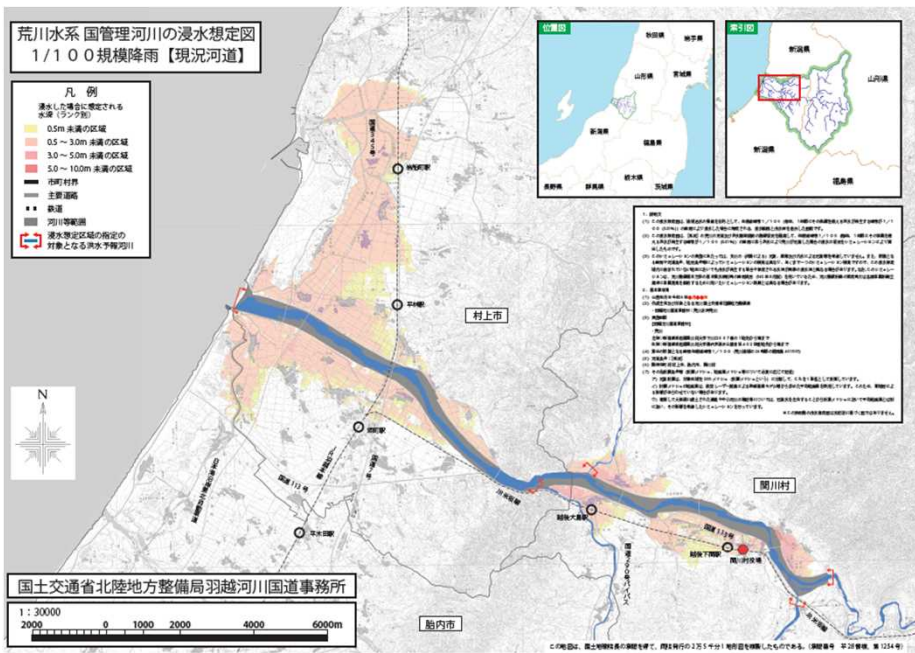
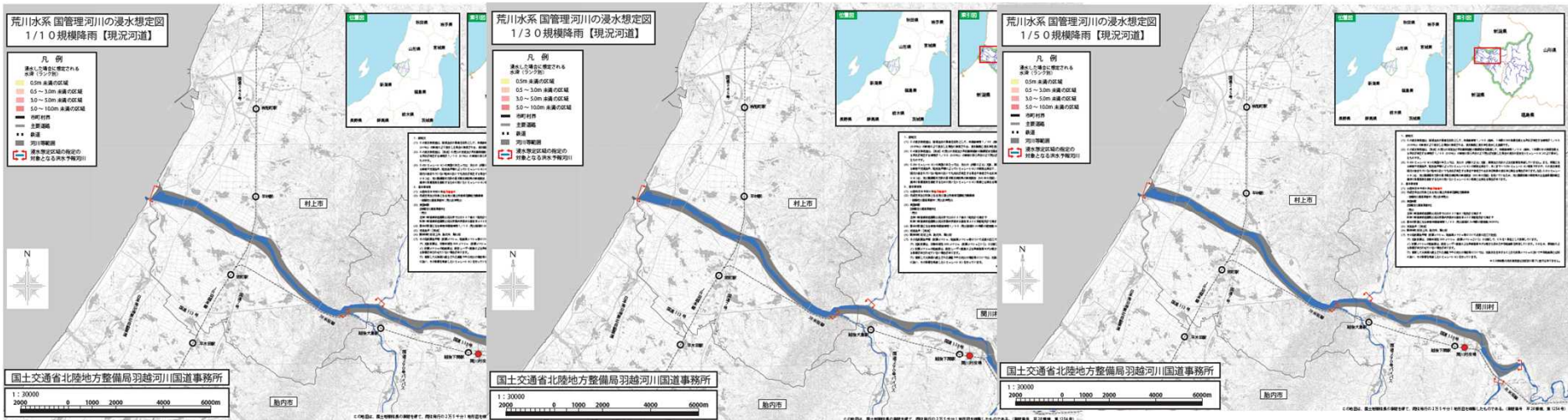
【令和4年度の国土交通省としての取組】

- ・ 全国109の一級水系において、外水氾濫を対象とした水害リスクマップの作成を完了させるとともに、先行して、特定都市河川や水災害リスクを踏まえた防災まちづくりに取り組む地区において、内水も考慮した水害リスクマップを作成

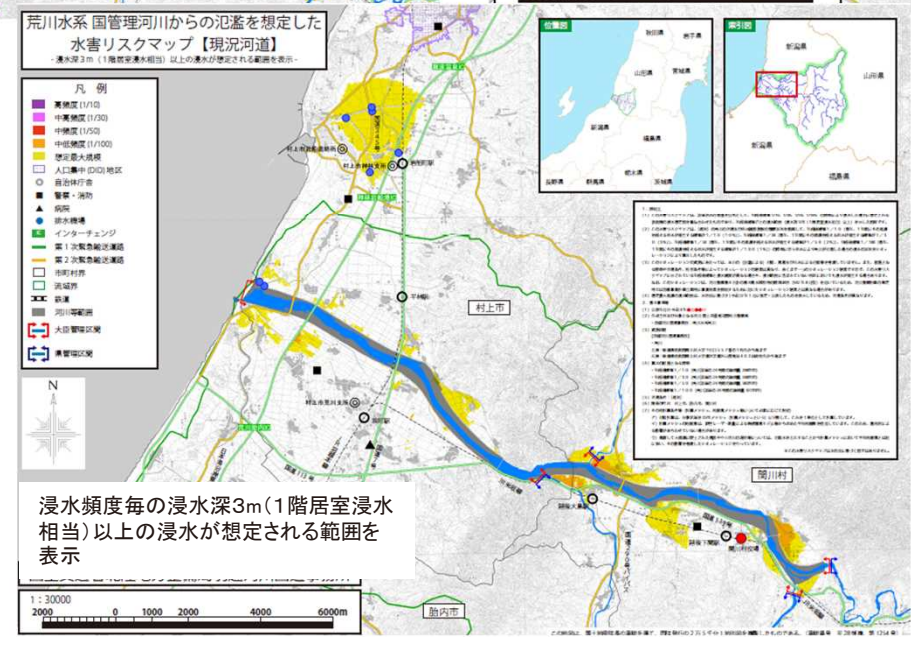
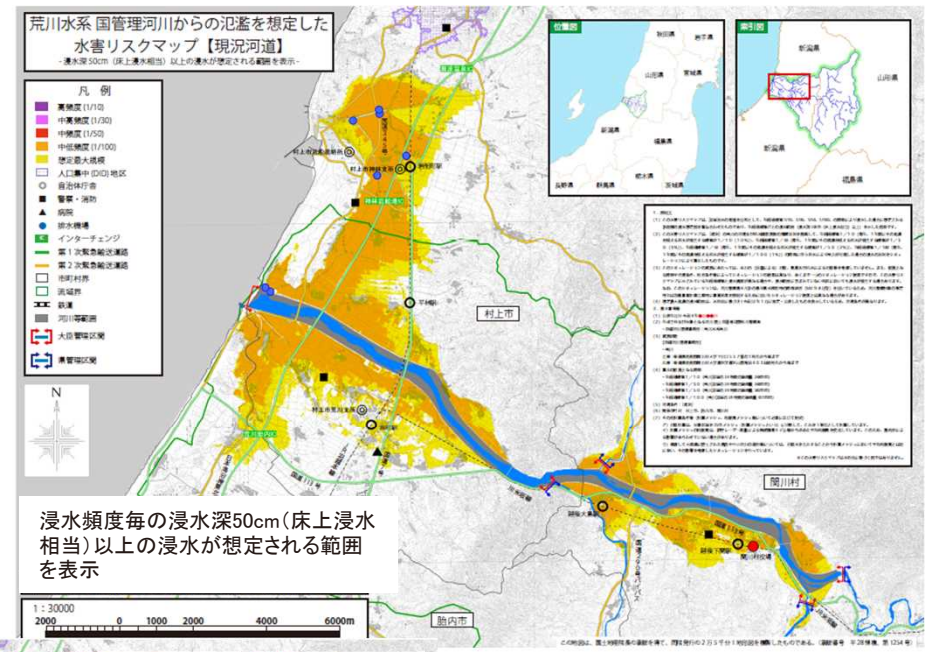
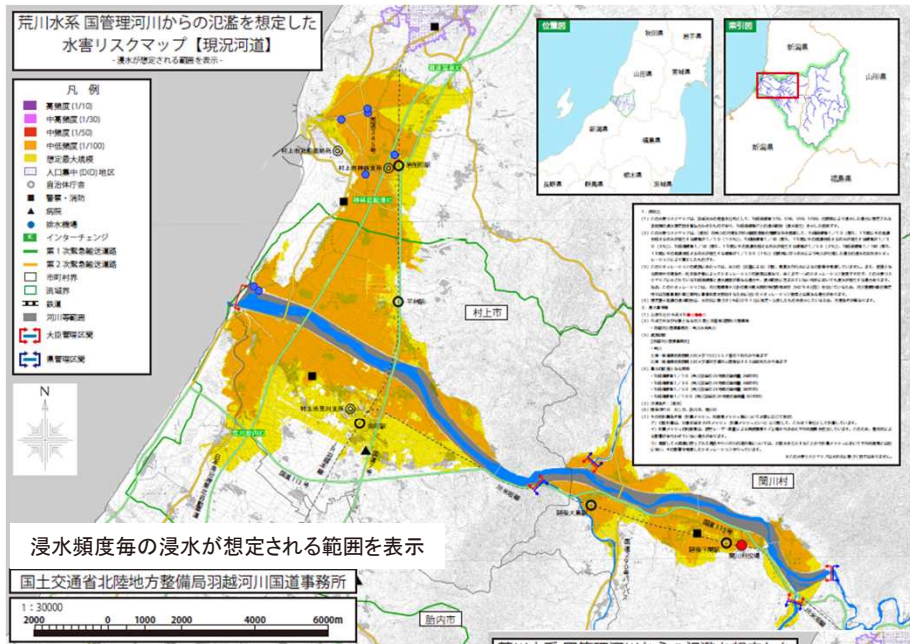
荒川については、

- 現況河道は令和4年12月に暫定版として事務所HPで公表済み
- 短期、中長期河道は令和5年度に暫定版として事務所HPで公表予定

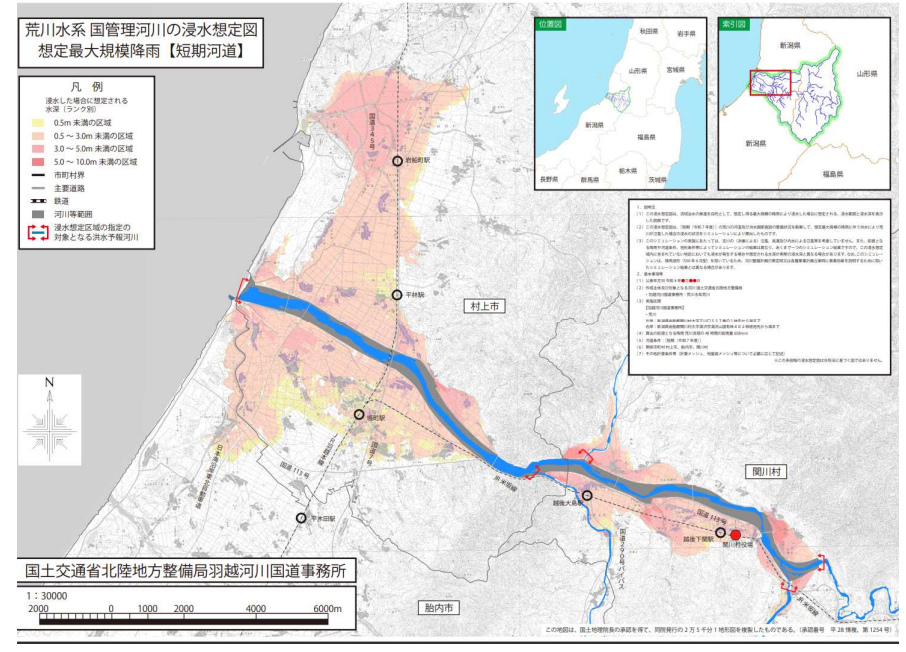
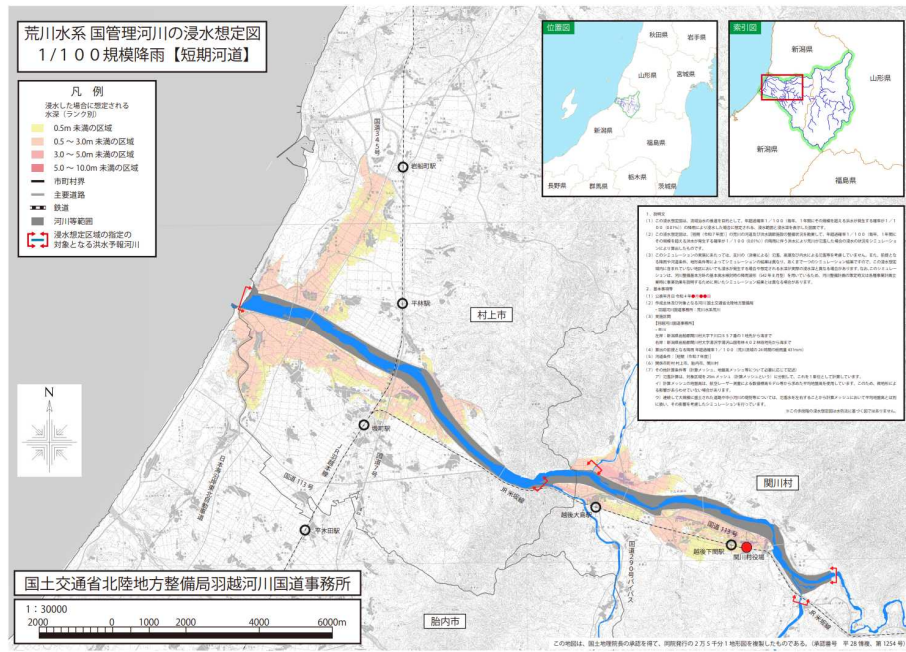
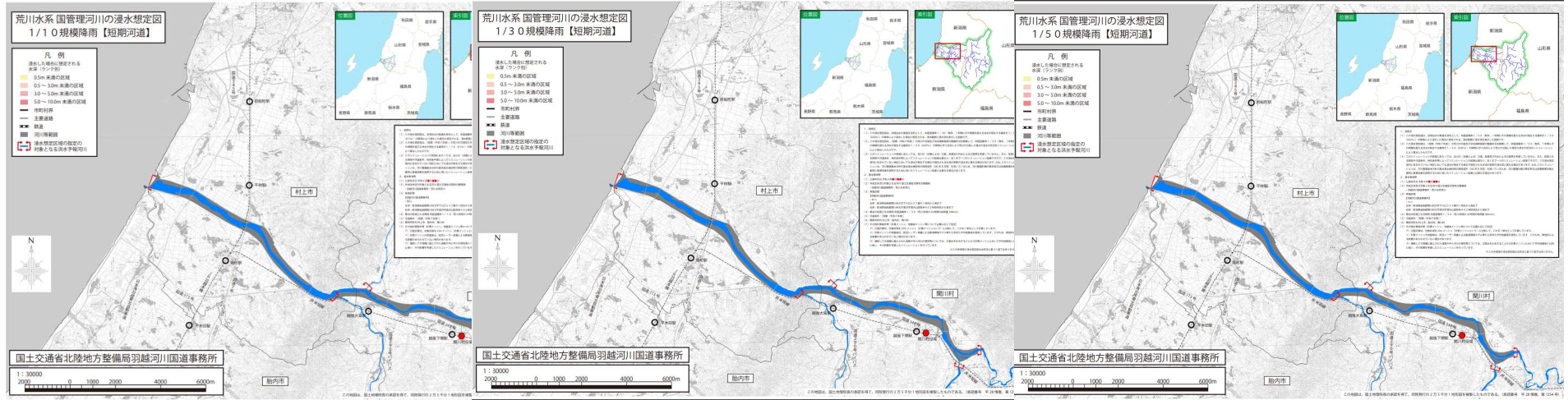
## 水害リスク情報の見える化(多段階の浸水想定図)※外水氾濫



## 水害リスク情報の見える化(浸水頻度図)※外水氾濫



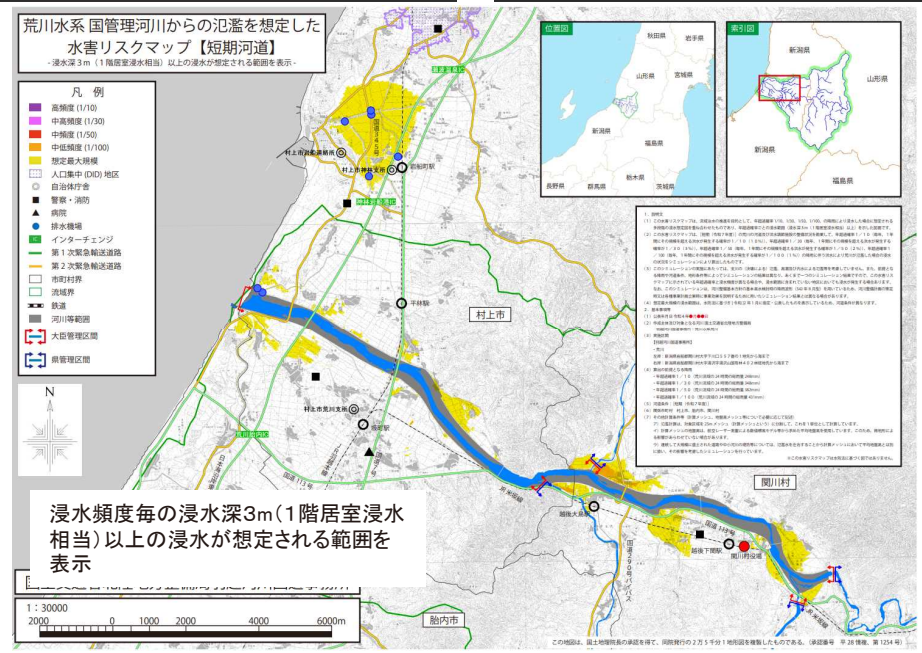
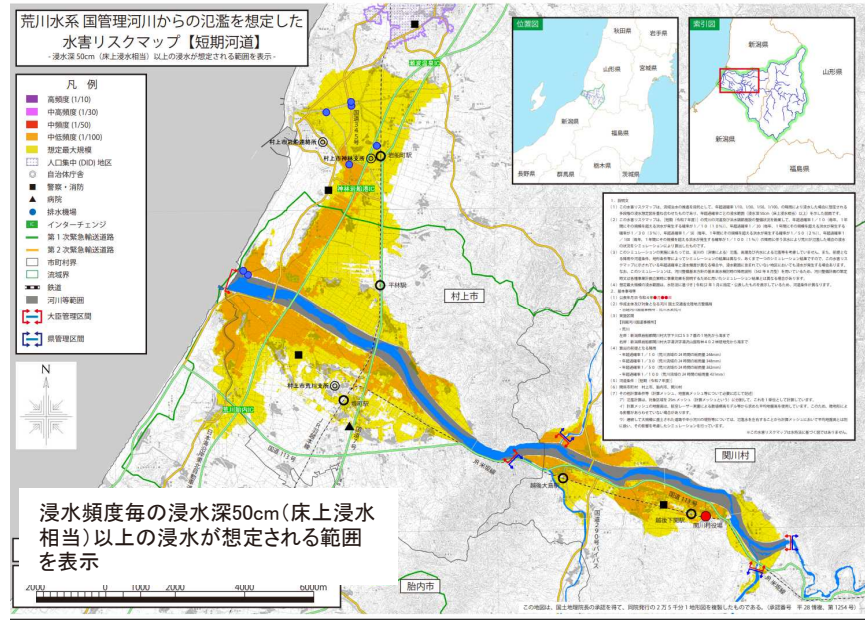
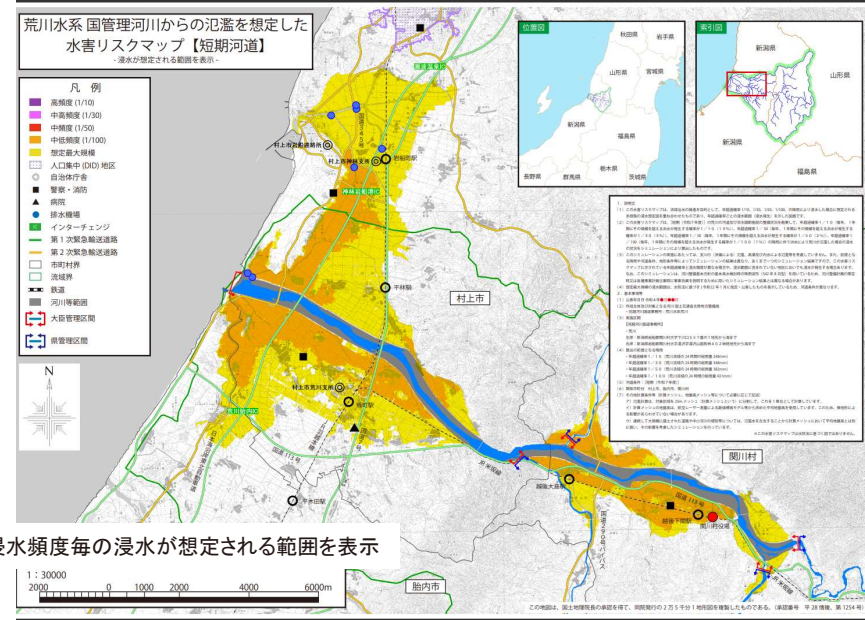
## 水害リスク情報の見える化(多段階の浸水想定図)※外水氾濫



# 荒川 水害リスクマップ(短期河道)

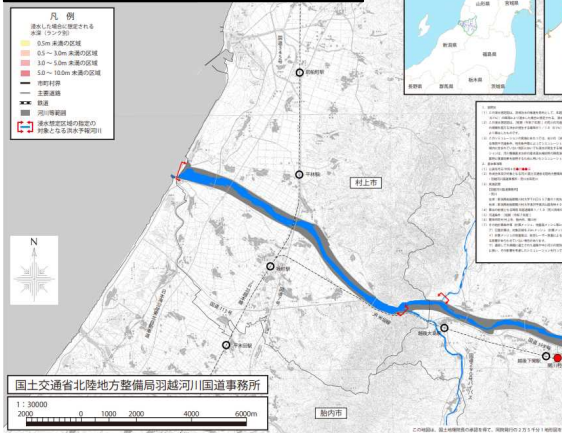
資料-4

## 水害リスク情報の見える化(浸水頻度図)※外水氾濫

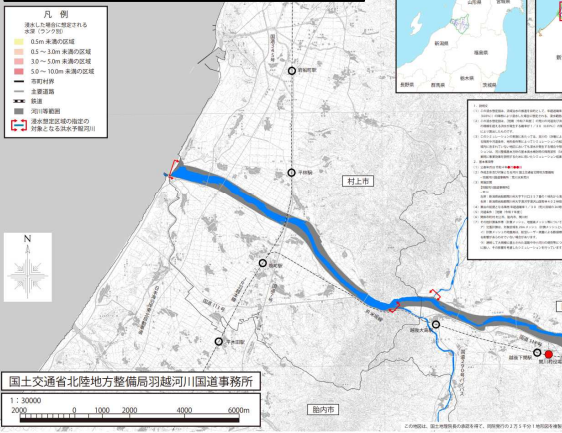


## 水害リスク情報の見える化(多段階の浸水想定図)※外水氾濫

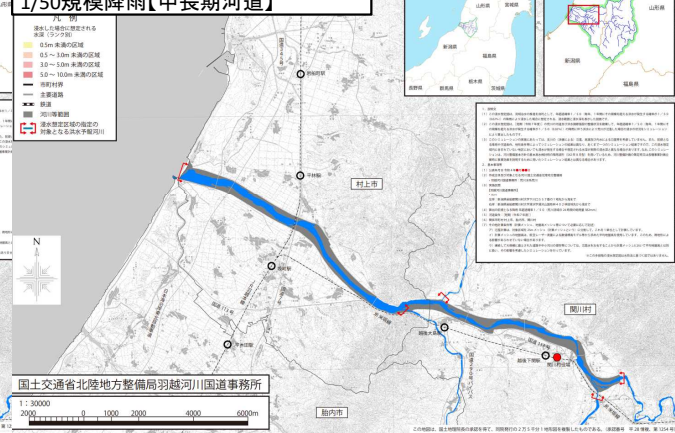
荒川水系 国管理河川の浸水想定図  
1/10規模降雨【中長期河道】



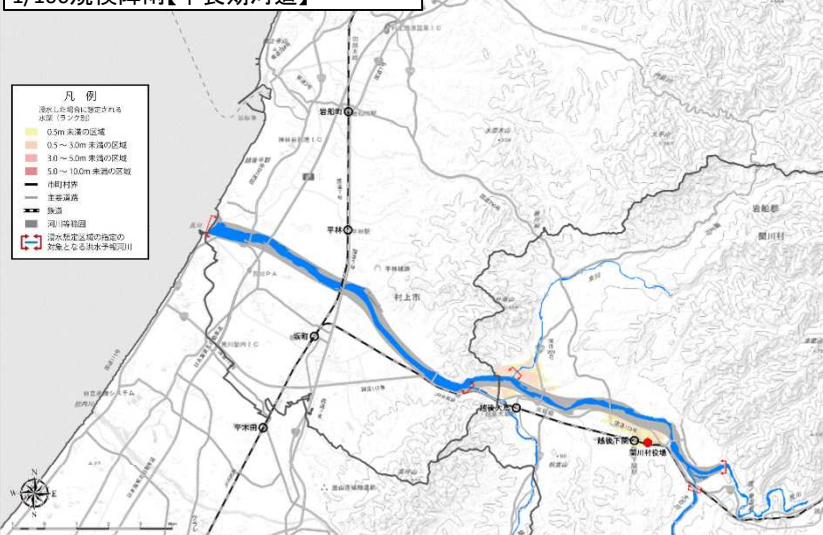
荒川水系 国管理河川の浸水想定図  
1/30規模降雨【中長期河道】



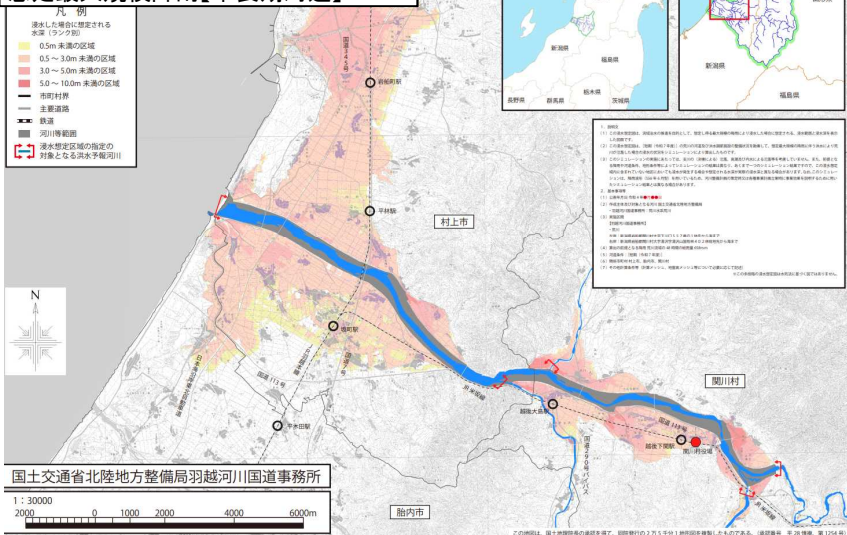
荒川水系 国管理河川の浸水想定図  
1/50規模降雨【中長期河道】



荒川水系 国管理河川の浸水想定図  
1/100規模降雨【中長期河道】



荒川水系 国管理河川の浸水想定図  
想定最大規模降雨【中長期河道】



## 水害リスク情報の見える化(浸水頻度図)※外水氾濫

